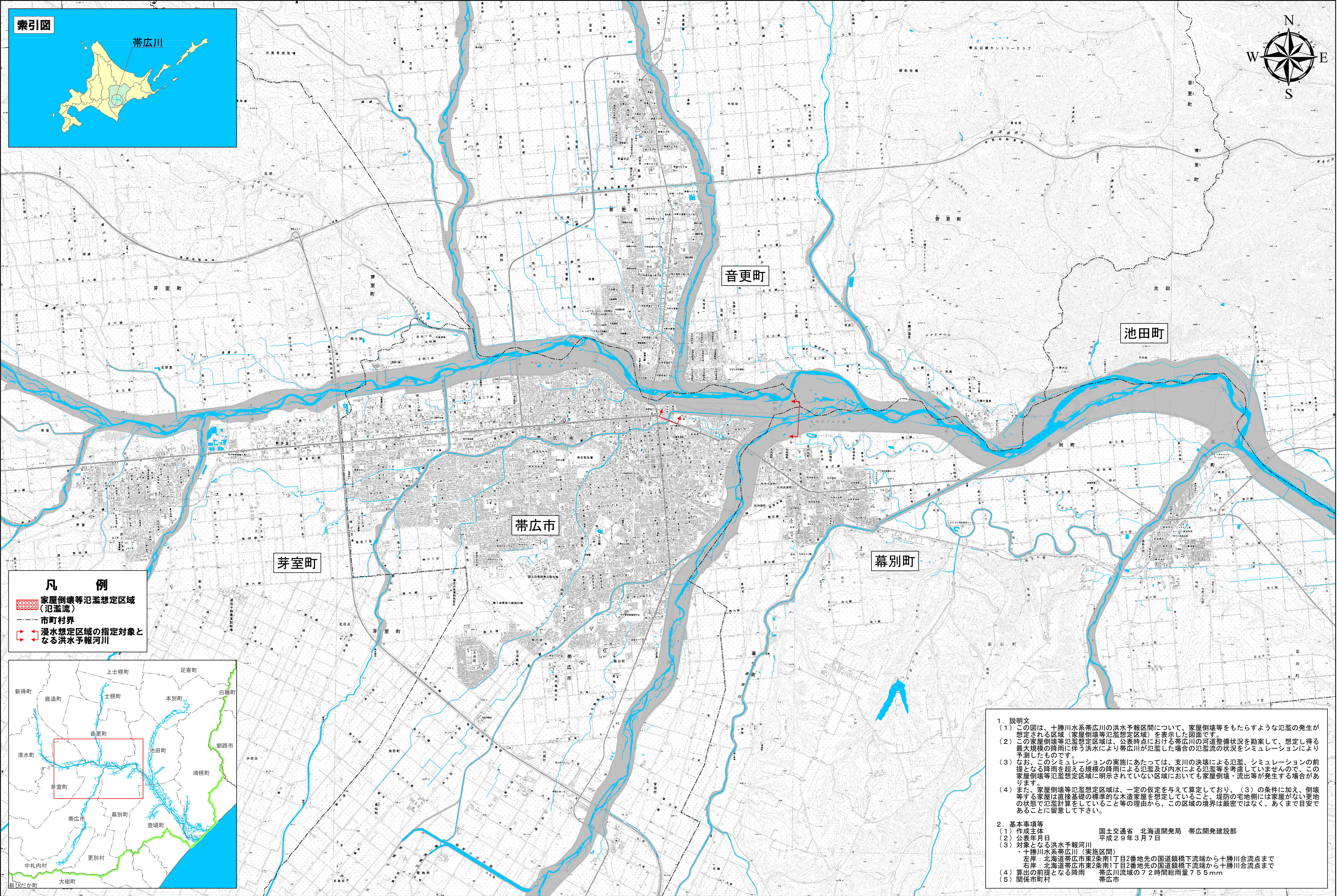
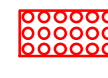


十勝川水系帯広川 洪水浸水想定区域図(家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流))



凡 例

 家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流)

 市町村界

 浸水想定区域の指定対象となる洪水予報河川



1. 説明文

(1) この図は、十勝川水系帯広川の洪水予報区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。

(2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点における帯広川の河道整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により帯広川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に明示されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。

(4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の確率的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意して下さい。

2. 基本事項等

(1) 作成主体 国土交通省 北海道開発局 帯広開発建設部

(2) 公表年月日 平成29年3月7日

(3) 対象となる洪水予報河川

- ・十勝川水系帯広川（実施区間）
- 左岸：北海道帯広市東2条南1丁目2番地先の国道釧橋下流端から十勝川合流点まで
- 右岸：北海道帯広市東2条南1丁目2番地先の国道釧橋下流端から十勝川合流点まで

(4) 算出の前提となる降雨 帯広川流域の7.2時間総雨量75.5mm

(5) 関係市町村 帯広市